

内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞

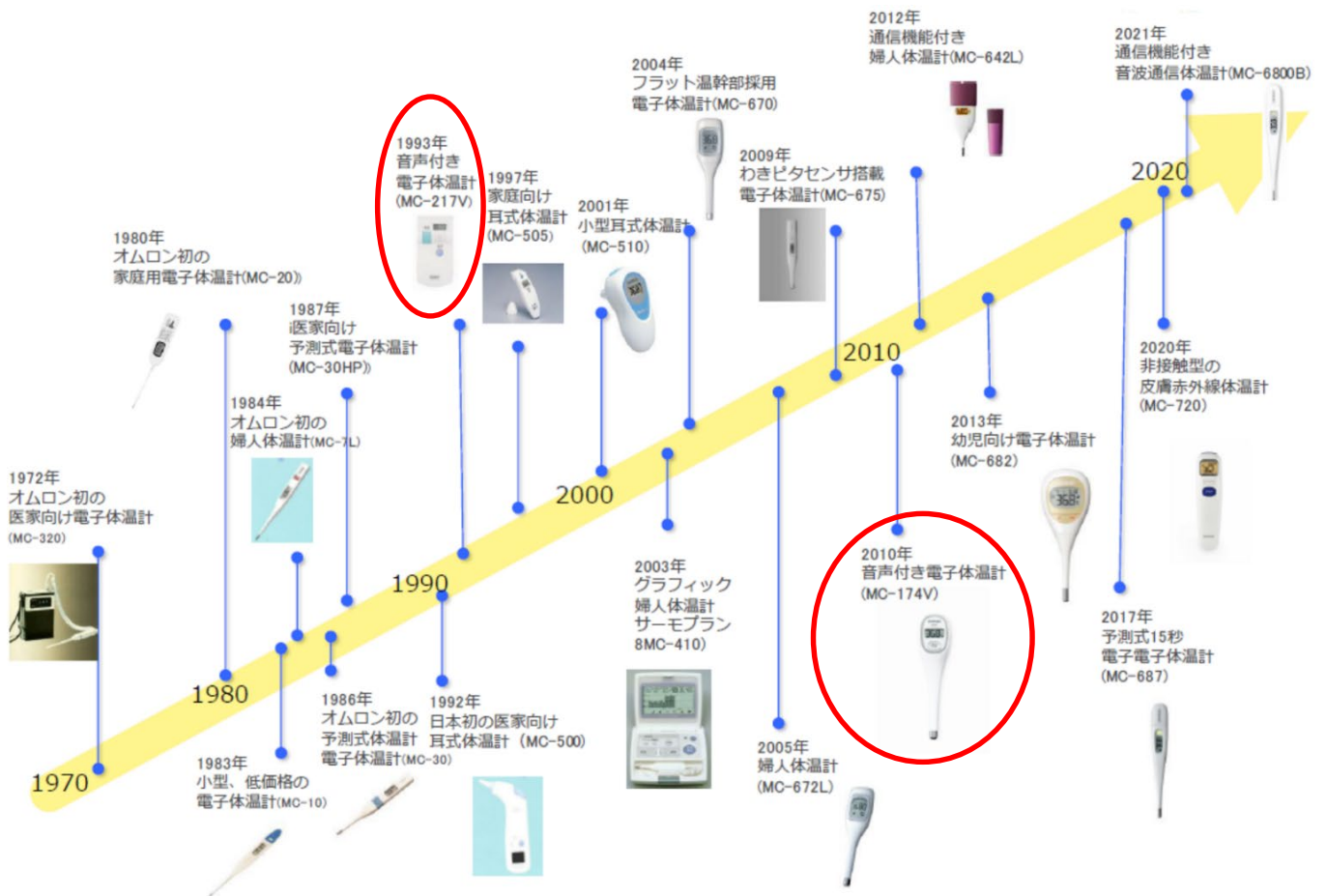
厚生労働省推薦

オムロン ヘルスケア株式会社

(京都府向日市)

【概要】

- オムロン ヘルスケア株式会社は、視覚に障害のある方でも一人で測定できるように、測定結果や手順を音声でお知らせする機能を搭載した音声付き体温計を開発・提供している。
- 現在、視覚障害者向けの音声付き体温計を販売しているのは同社のみであり、視覚障害者にとって、かけがえのない製品となっている。



同社の体温計の歴史(赤丸囲みが音声付き体温計)

【 功績・功労 】

- 1993年に音声付き体温計の第1号機を発売。当時の技術では、一般向け電子体温計よりもかなり大きく、形状も本体と体温センサー部分が分かれ、一般的な体温計との形状の違いからユーザーからは扱いにくいとの評価も寄せられたが、同製品は視覚障害者の間で普及した。
- その後、ユーザーである視覚障害者の意見を取り入れた「インクルーシブデザイン」の視点で改良。2010年に発売された現行2号機では、一般向け電子体温計と同じ形状になり、さらに、触覚で操作しやすいスイッチやレイアウトの変更など、使いやすさが向上した。
- 特に、音声付き体温計は、育児を行う視覚に障害のある父母にとっても子供の命を守るために不可欠なツールである。コロナ禍で急増した視覚障害者からのニーズにも対応するなど、同社は重要な役割を果たした。



第1号機(MC-217V)

(本体は縦116×横60×幅23mm
音声をメモリ化した。当時の技術
ではこの大きさが限界だった。)

音声スイッチ(いつでも音声でお知らせ)

音量調整スイッチ(3段階)

電源スイッチ
(触りやすいよう横に配置)



現行2号機(MC-174V)及び収納ケース

(「インクルーシブデザイン」として、ユーザーの意見を取り入れて改良。一般の電子体温計と同じ形状になった。)

